

交差点に注意

人身事故の約 50%は、交差点および交差点付近で発生しています。

平成 27 年中交通事故多発 愛媛県の交差点ランキング

ワースト

1

南堀端交差点

松山市南堀端町2番地3

事故件数

9件

ワースト

1

松山南警察署前交差点

松山市北土居3丁目6番 17号

事故件数

9件

ワースト

3

天山交差点

松山市天山1丁目4番 16号

事故件数

8件

ワースト

4

小坂交差点

松山市小坂5丁目 12番1号

事故件数

7件

ワースト

5

東石井交差点

松山市東石井6丁目 16番 33号

事故件数

6件

私たちは愛媛県の交通事故防止活動に取り組んでいます。

日本損害保険協会 四国支部 愛媛損保会 / 愛媛県損害保険代理業協会

あいおいニッセイ同和損保 朝日火災 共栄火災

セコム損害保険 損保ジャパン日本興亜 東京海上日動

日新火災 富士火災 三井住友海上 A I U 保険

<保険会社名 / 代理店名>

交通事故防止の

「まみむめも」

ま

待つ

安全になるまで

待つ!

み

見る

首を振って周囲をよく

見る!

む

無理しない

無理な横断の禁止!

体をいたわり、
無理をしない!

め

目立つ

反射材等を着用し、

目立って
存在を相手にアピール!

も

モデル

モデル

(規範)となる行動をする。

高齢者の皆様へ

交通事故に 遭わないために



交通事故から身を守るのは
自分自身の心掛け

愛媛県警察

日本損害保険協会四国支部

愛媛県損害保険代理業協会

高齢者の死亡事故が多発!

愛媛県の交通死亡事故の特徴として、高齢者の被害が多いことが挙げられます。

平成 23 年から平成 27 年の5年間の交通事故死者数の合計は370人、そのうち223人が高齢者であり、高齢者の死者数が交通死亡事故死者数の全体の約60%を占めています。

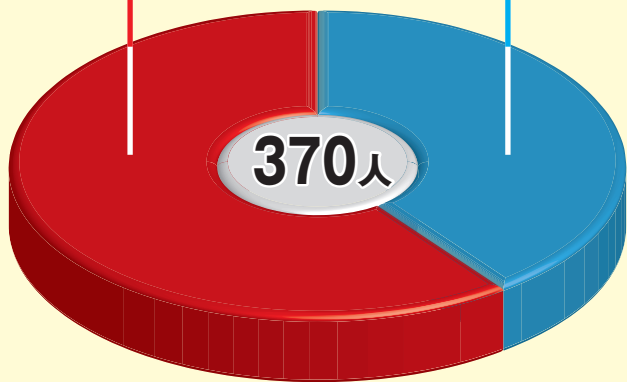
交通事故死者数

(H23~H27の5年間の合計)

高齢者
223人

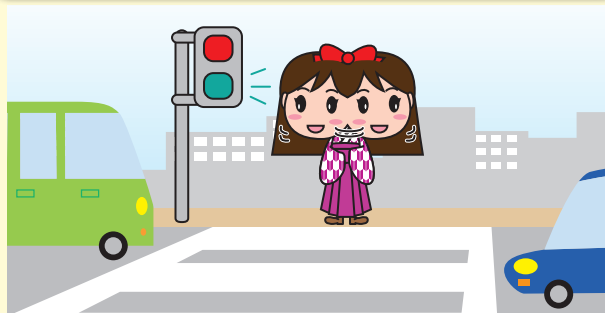
高齢者
以外
147人

370人



安全確認をしよう!

安全確認不足のまま道路の横断を開始し、車が接近していることに気付かず事故に遭うケースが高齢者によくみられます。横断中でも首をよく振って十分な安全確認をしましょう。



身体機能の低下を自覚しよう!

身体機能の低下を自覚し、無理な横断をやめ、また、体調が悪い時は運転を控えましょう。



反射材を着用しよう!

近年、愛媛県内では、反射材を着用して歩行中に交通死亡事故の被害に遭われた方はいません。

夜間だけでなく、薄暮時、早朝時に外出する時は、反射材を着用し相手に存在を知らせましょう。



自転車に乗る時は、ヘルメットを被ろう!

ヘルメットは、大切な命を守ってくれます。

面倒くさがらず、ヘルメットを着用しましょう。

